

リレンザを処方された患者さんへ

処方されたお薬は、 吸入タイプの抗インフルエンザウイルス剤です。

吸入することにより、インフルエンザウイルスが感染・増殖する気道(肺までの空気の通り道)に直接薬がとどまって、効果を発揮します。粉状の薬を専用の吸入器を使い吸入します。



吸入器



ブリスター
この中に粉状の薬が入っています

薬(ディスク)

注意事項

この薬は1回にブリスター2つの吸入が必要です。

治療に用いる場合 **朝** ブリスター2つ **夜** ブリスター2つ

【予防に用いる場合】

1日1回(同じ時刻に):ブリスター2つ

- 吸入前に、「吸入口」内部が汚れていないことを確認してください
- この吸入器は、他の薬には使用しないでください
- 吸入後は、清潔保持のためカバーをしてください
- 添加物として乳糖が含まれており乳アレルギーのある人は注意が必要です
- その他、何か気になることがありましたら、医師・薬剤師にご相談ください

インフルエンザになると どんな症状が起こるの？

インフルエンザの症状は、インフルエンザウイルスが気道の粘膜細胞に侵入し増えることによる炎症が原因で起こります。38度を超える急な発熱やのどの痛みやせきに加え、頭痛、関節痛、筋肉痛などインフルエンザ特有の全身症状が現れます。

インフルエンザは どう治療するの？

インフルエンザウイルスには、細菌に効果のある抗生剤(抗菌薬)は効きません。このため体内でウイルスが増えるのを直接抑える抗ウイルス剤により治療を行います。インフルエンザウイルスは体内で急激に増える特徴があるので、症状が出てからなるべく早く治療することが大切です。これは、自分の体を守るだけでなく、周りの人への感染を防ぐという意味でもとても大切なことです。

そのほかに 注意することは？

- ・安静にして、休養をとりましょう。特に睡眠を十分にとることが大切です
- ・水分を十分に補給しましょう
- ・消化のよい食べものを食べましょう

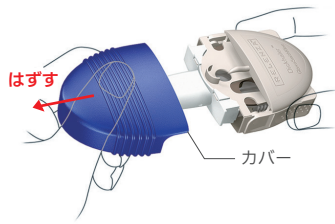
今後インフルエンザに かからないためには？

インフルエンザ流行時の注意点

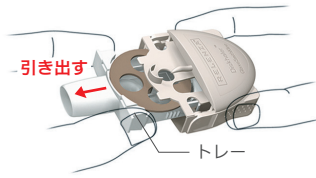
- ・人ごみを避けましょう
- ・外出時や人ごみの中に入る時にはマスクをしましょう
- ・外出から帰ったらうがい、手洗いをしましょう
- ・室内では加湿器などを使い適度な湿度を保ちましょう
- ・栄養バランスの良い食事を心がけましょう
- ・休養および睡眠を十分にとりましょう

お薬の準備 吸入の準備をします。

1 リンゼン表示面を上にして、カバーをはずしましょう。

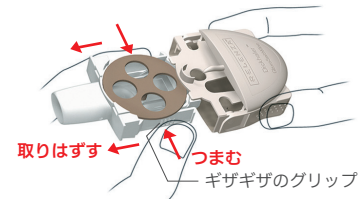


2 トレーを引き出しましょう。



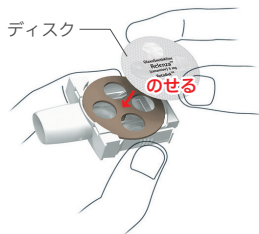
吸入口の内側が汚れていないことを確認してください。

3 白いトレーのギザギザの両側のグリップを押しながら、トレーを取りはずしましょう。

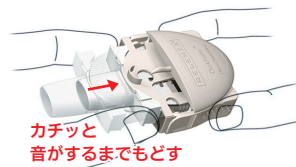


両側から親指と人さし指でつまみながらトレーを本体から(内側に押しながら)取りはずします。

4 白いトレーの4つの穴にディスクの凸部がはまるようにのせましょう。



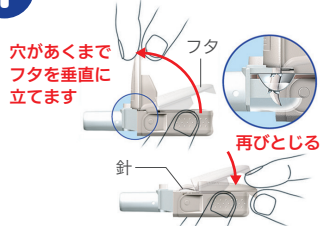
5 トレーを、カチッと音がするまでもどしましょう。



吸入器が回らない等、うまく使えない時は、処方された薬局、医療機関にご相談ください。

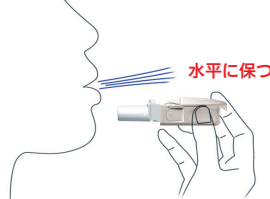
実際の吸入 吸入しましょう。

1 ディスクに穴をあけましょう。



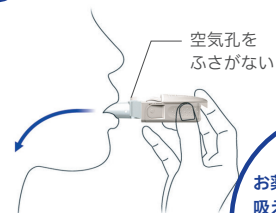
この操作により、ディスクを針が貫通して、お薬が吸入できる状態になります。

2 吸入器をたいらに保ったまま、無理をしない程度に息を吐き出しましょう。



吸入口に向けて息を吐き出さないでください。

3 吸入口をくわえて、速く深く息を吸い込みましょう。



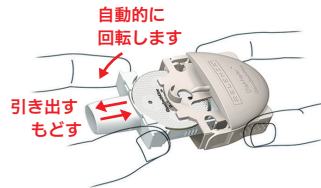
強く吸う必要はありません。

お薬が1回で全部吸えない時は、もう1~2回くり返して吸い込んでください。

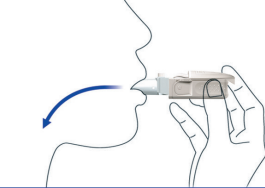
4 吸入器を口からはずし、そのまま2~3秒※息を止めましょう。



5 トレーを引き出して、もどして、2つめの吸入準備をしましょう。



6 2つめを吸入しましょう。



吸入後は、吸入口を清潔に保つためカバーをしましょう。